となると相談ないのである。

といる。しかし本質にいって特別 機成所は精和の事情からして夜路 が、その成績は比較的良好である 別録成所に須在士一萬に違する半

多で、入意しても決して恥かし でるべき比丁にとっても現役節 して疾つべきものがあらう。

勿識・國民意義の昂男、國群の名、いることは結局は自己のためであ

り、この拡大なる脳沿といるべき

に望む

山下查察使

きいのである。際に内地を主軸と

察に多大の明符をかけたい。山下

には別一大概は長を、変を観光記

神の記

管に朝用、その後代には交通

医温馨局额 平山

選によれば、スタニスラウ市(テ

氏な人も知る海流人である。その

さ言に政府より大陸内地間の巡

力は必ずや陰路打開の方面に力強

行命するとともに右に伴る影動を 相兵太郎氏を自動車局長に、佐藤

東京電車影響(二) 長知暦

動車局長を大器局長にそれぐ

問旨なる閣職知識と非凡なる把握

から聞じて消え去らぬ不滅の記憶 る歴史的研究となるであらう如く

『志願兵』なる言葉も國民の脳祖

関所し、これが専用による軍

のであらう。恐らく大東部隊争が

の他の脈線を施し、以て裏國軍人の海神脈線所の

金融の部間に設定されてある特にはたとへその加線期間が位か四十上の光楽に激放し、大代の比丁に親しく企業する一行の今回の行動

前の壯丁に劉し京派線をなすこと
將に半周常年は初めて兵となる無
行政変素値の宣格においてこれを

脱版によって衝撃らんとの意識をもつべきである。

日間とはいへ、その効果は悪し期ー自ら霊験するの気概を以って軍人

又訓。たらんとするところがなくてなな
て特に就選挙言ものを駁する。勢

察せしめた。議覧側の意大なる関 に代職士を朝鮮に派遣、これを

東京地画」巡測会では英句線道

鐵道總局差務局長

堀木 鎌三

任國道官(二) 命報消禮局長官人

底級工事出務所長 澤山嶺一

體組織局從指局部落課長

热笼

長官の次言昇格を扱い際道施

馬液酸は一衣帶水なる質糖によっ は、われら大陸に在るものにとつ

であるが、同海峡の回防上、無路

するに足るといへよう。この放映 意の要請となりつくあることを遊

局部内人事の帰新を行ふこととな

が軍政史に光確める際史を刻から

練を施すといる。その目的は政務

態医版にもある如く心身の候康で

被領域の指針の完全を加し合えて、いても最級冒責である以上は一般の指針の完全を加し合えて、四下のボナミレて立路はる地人之間、関下のボナミレて立路はる地人之

れたことがあるが、省圏域路と異

製造、大きな経路が存することも高人の

らぬ。しから現底にはこの一點に

質面する最大の問題といはねばな

認めるところである。

堀木鎌三氏起用

鐵道總局長官後任決る

変物政治節も去る機能別層中特

将來日本國民の經過忘るべからざきるの英國を繋成するにある。

説

かとしてある。わからの感慨を切り類似形年特別練成所の億了者中現

ペンガルル

年間への第一歩を印した、直ちに

りの獣の後、総格府差過しの自助

をついた山下直縁便は元氣一ばい

の背流、茶台の中折所にステッキ

飛行場上密を一旋回して電匠、紺

国侯儿

Z

中部

トワ占領

態尾し、これに立直りの厳密も既へず一気にモイランに寒人、ペトントーチカ難に違つて抵抗す 七の二種後にわたり息をもつずさの認文派によって後に同愿路口を突破、愛園を打って過走する は日印岡盟軍がモイラン隘路口に沿る対策は三師腕を中心とする兵力約一萬に突破の軍衛、戦軍

を配して同地區に東端区元の抵抗を続けたが、この影響も落にわが補続の基地に蹂躙せられ、インバ ル平地関の防衛級は該に瓦除を急げ北方および東方とうするわが縁攻と相保のてインバール平地に 頑敵、遂に潰亂 ジョトンマ(コヒマ四北四キロ) 佐原版を辿って歴史を観光一部は

【ビルマ〇〇基地廿二日同盟】本

登積機化し織印の関境決機に一般 年初可以來任印米空軍の反攻は日

一四北方高地によって演躍に抵抗 〇方面より行動を起した有力部隊 する酸を猛攻中であるが、一方〇

地にまみれた英空軍の顔像に代っ し急級にその勢力を増大したが、

ならしめ支那大陸を基地としてわ が日本本土を空襲せんとする不選 ならびに陸路を確保することによ なる野躍の現はれにほかならない



日登」パソル前面の要塞エグノージャングルを隠撓ってわが深攻を ると解へられマンチエスター・ガ ーテアン紙は次の通り報じてある デーリ・テレクラフ紙、デーリ 歐洲をそれぐ、代表するイギリ ス人從重配者五名は十七日原礎

の機関制度に不満を侵移させ、

開催えたが、廿

【リスボン廿一日同盟】イタリヤ

パドリオ新内閣成る

「リスボン廿一日同盟」アメリカ

ン灰館=デヤーテルは廿一日

関盟政権主政バドリオは廿一日夜

イギリスから租借してある基地の

英國に帝國を放棄せよ

同盟」フィラデル 盟國際勢喘宣流は

アルゼンテン代表の総出し案を提 出、早くの一波線を指言配す形勢 ント・トレダノは突然同島遊から 合照思議長だるメキシコ人ピンセ

八組・サルヴァトーレス・アル ティショ ・ 解和 タキ・タキテリ ・ 解和 タテラ・ラルランド(密 ・ エコ・ルテン(留任) ・ 全相 サンダッ(留任)

タデヲ・ヲルランド (留

ポリスで訓練すべしたの動音楽を

日の質蔑において中南米労働組

サルヴァトーレス・アル

を示してあるといはれる

リスボンサ

細印方面からは一切の製道を行 れて漸次昆明から成態にその中心 他の最新級と敗職、機敗も無適と 感を移動し來るとくもに、その機 を移し、今や四川省地區にその本

『の丁型と重装備を施せるノース

迫り來るピルマ方面の雨別を前に -CWは最大能力を誤げて輸送団

られ、その数百を超えるであらう

一部・部市路に全部を配中せしめて 一部を加た 一部地口を (関語が)を空これを変形

パドリオ

基地の移譲に関し、プラジル政府

各自治説との際第な速域の

同委員館はプラジルのアメリカ軍 領省を公然要求するに至ったが、

ラバウルに二百七機來襲

第した 歌第二師哪は あらゆる非 | 手吹を選ばぬ歌の行為は原住民歌し

印緬支連絡に躍起

英に代り米空軍增强

増加し、加ふるに国際空間も耐く

の意味部隊に對する物音補給をは一 の増大を闘ってゐるが北部ビルマ

の職大された戦局の名方面にそ

ハール 主戦地の 聴じょって動

喰止めんとする石橋に出てあるが

焼夷カード 撒布

その随着を一新して次第にその影 なばち米空軍機闘隊はノース し、さらに最近 開設も急速に従施され自

> がある。これに対しピルマ方面陸 の輸送力を割かざるを得ない影響

メレヨンに廿三機

歌ならびに選集してあるので見 なる感覚をつざけてあるのである は成都附近に敷ケ所の飛行場を開 電航空部隊は戦の戦望戦略と熾烈

實難(魔滅線)を爆碎 陸鷲引續き陝西進攻

盟】サー日午前カロリン諸島メレ 「中部太平洋(OO基地・甘一日同

わが所在部隊はこれと交戲略述し

況戰間週

や地上作職 舎方 ◆原発機 原空

部隊は在支米管軍に

関日の後間、 上火器をもうて十四日一巻を撃墜 | 一巻を撃墜、カロリン諸 脳メレ 天候は漸く回復に向ひ蔵戒を要す って平層に次 北方方面 四月六四、十五

鑑した版機に到し地

イバンには十日大型機士機が來激

ヨン島には同日四部大型飛行駆け

十般來觀、一機を緊墜、十七日朝 ウオツゼ島に十六日戦爆運合約六

南京虫殺滅

は依然製物である。 ギニヤ方面

大なる際になく、

1七ン方面 ニューブ 「慶近失戦、窓間度は出現、監獄機能なとう。 形层现合二百十八号,**医**九十七二 另談、大日政爆 一機をもつて攻略を加へ來たがわが その他、大具種にBM 行在部級はこれを避難し十級を呼

· 學習元· 東京大阪 游生 化學研究 所 新鮮然代選店 伊藤 萬林· 式會社 京城 文店 京城附南山町一丁百







で、一つパウルは「百回型」古日製版 | ラカン(ベリックパイン北方教芸・指演して、不の領り設裁した。 「フバウルは「百回型」古日製版 | ラカン(ベリックス・バン北方教芸・指演して、不たが、のが所 | 「製造」で、五四巻が、木ル・木成々 | 麦クツクはは一日毎日報の政策を加入て、不たが、のが所 | 「製造」は「五四巻がられ、日末時に変が、一ク灰色=アメリカ発派に収録して、ついました。 本業 敵機來襲頻り 長グツグは廿一日朝日職の困難を

これを徹底的に爆磨し、全務悠々一百哩ンに次襲したが、わら ーク來能=アメリカ海軍作職部次 「リスポン世【日同盟】ニューヨ 米作戰部次長黎音

語間の敵爆點を攻撃、三ケ所に火 後わが航空部隊はマーシャル

「屋、十三日にも同島にBな六般 四UBな、十六機架奥、二磯豚

突を生ぜしめ、激励し来つた酸機 中部太平洋方面

「パツスアロー 戦闘 勝勝 ボーイングB加賀爆撃機 一名 大きのと単独 観視 機 響 集

新司令部侦察機、高度三千、五千米 (偵察・金)線線、機、高度三千、五千米 (自家・金)の事権、高度三千、五千米

逐した、七五日マーシャル諸島

理研

子三磯、下四リ九機來與二機を

八機が深礁、その一機を開盛した

日ケイ議場に南四級大型飛行既十

こして得力なもので

製 闘 機「鐘馗」

民主として小監証的 際の一部や含まれ 北に武り来郷したが一巻を観覧したのプーゲンビル協関部地域に割しては土「日流闘様十塔が来迎、この一般を影響、十八日にも同様の一般を影響、十八日にも同様の一般が大変が大変が大変が大変が大変が大変が大変が大変が大変を観響を表

罰する依然たる支配 し、かつ野心を駆す が朱黝、内七松を路墜、同日チョ 八機、TBF十二機、殿職機七機 で既の攻撃は依然熾烈であり、カ

敵機識別の 現用機 爆音を把握せよ

重要遊転パレトワを完全に占領、日午後四時からカラダン河谷の遊 【印緬前級00中島報道班員二十 送する敵を急追して目下戦が

「蒸煮性語」インバルル要塞線モイラン南方の陰路口を充守する頑敵を包 北上部隊猛攻擊 4、パール 南部防衛線瓦解

廿一日発了コヒマ四方ニキロの四一わず深文により遂に治鬼状態に陥 コヒマ西北に戦果擴大

一日報】日1つ世方ご手口の四十分が確認したり発には重め間では、なエア化方十キロ)附近において、一日報】日1つ世方ご手口の四十分が確認しより発には重め間では、はエロ目を終、ゲケクレマ、チェ



グによって関助 をつぶけてあるシ

山下行政查察使

勝的職力増限に 戦闘する半島の 一軍で職権官邸に入った 行きの公入城 選択況在祭のため山下行政在祭前 情報課發表關係海路 ◇競員 內閣學正官 大路路周、山下海三田

一行七名は廿一日朝東京を飛行機 船和温密超速長 納資 雅友 鸁 出 蓍

時に熱質時間認識から次割の如く

蒙面一元は1一百十路時十分

東京 | 空路到着の出下行政査 (補佐管)

遠った田中政務網際は平常生職権地方領別観の第一、二日を平衡に 源層を中核にして軍官民一致協力 ンある各種重要工場の**世間を見る**

る能力を最大限度に拠価すべきは 輸送及び頭紙の贈上輸送が負荷す と激励し、次いで生徒自五十名の

開力、智力ともに内地人に伍し一時半すぎ宿舎湯湯泉館に入つた に機能を沸らす日筒、三菱、理的

流院した後、関い日本の生産的 漢の報告を受け、組織では田 次の如くか削してあるといはれる 一
反
個
軸
軍
の
四
歌
上
配
作
版
に
腕
し 西職と皆する反帰軸里の上空は に差迫つてをり、ドイツ座司 開始するものと見てゐる。

超別場局長 佐爾 炎作機運輸通信省自助電局長

南部戦線に赤軍苦戦す

セバストポリ攻圍戦は長期化

UPモスコー特派員ギルモアの報 ペリからマツスイに至る南部 のドイツ里反撃はいよく滅化、 「ストツクホルム廿一日同盟」コー中汉聖を必死になって阻止したの と落してゐるが、ソ戦情報局廿一 ち巻に作成上の主張版を認回した

スタニスラウ東南でドイツ軍の大 日の戦況公報によれば赤里は依然 兵力を遂へて敗戦を展開、悪臓苔 でパストボリ酸酸新く長期攻略 高

血壓 ん息・神經痛 アンブル中三、000単位 中 風 用服的

るドイツ軍の反應はさらに同市南一 グは、過去、四十八時間にわたり ロイター通信モスコー配着キン

に移つた機様で、廿一日の地上

シービ

今津化學研究所 入ルブンアナ 円五世 図→

○井坂圭一郎氏(本府線網頭長) ・ 廿四日成南へ出張。廿八日附任 ・ 0後足 ◇商橋省三氏(日本マグネ記号) VA.斯正夫氏(經金屬新聞會開鮮 、支部展)廿二百菱四群。 湖洲方 財団日午後七時廿分北鮮より陥 水虫源 婦人疾患儿 治 英いも田 他のよう できるも である。 できる。



















































、魔波三震、ナ八日繁間

強限とドイツ軍権活乱

情な海域が消けられ









錬成道場も訪問

に映けてあるといはれる消傷的であるといはれる消傷的

伊北部をも狙

1

関極工場に到著、林次長の窓内で 部示を興へ、午前十段五分東海

東南部を空襲した国士

マ、「日内説」ドイツ町 とない。 ・ 日次の油り後変した。 ・ な頭感をあったに情報 ・ な面のでは、 ・ は日夕刻アルジエー沖水 ・ は日夕刻アルジエー沖水 ・ は日夕刻アルジエー沖水 ・ は日夕刻アルジエー沖水 ・ は日夕刻アルジエー沖水 ・ は日夕刻アルジエーかん。 五隻擊沈破 ◇内野正天氏 (壁金服新制會 消

1 (00倍超) 医翼00部级度级线 1 表》的形式人样上一月八日南方以 1 表》的形式人样上一月八日南方以 1 表》的形式,即是山木晓嫩(聚省北岛东州部安州部) 名譽の戰死 息



「飯南浦にて一宮特派員哉」平南一會を出設、先つ島民衆政に特殊の 總監、平壌から鎭南浦へ

間安田場長の報告を願いたのも西 別茨を浴ながら工場を眼突、同十

> ストツクホルム廿二日同盟ノス カンデナビヤ連幅社が廿一日像 るところに依ればドイツ車階局筋 獨、上陸戰近しご觀測 見られる 動する上陸戦で使用されるもの あるが、これはイタリヤ北部に

れば、イタリヤ南部酸線に赤軍部

からのトランス・ラジオ電報に

ハル港空襲

「リスポン廿一日同盟」ロンドン 赤軍、伊戦線到着か

十一日同盟」ドイツ軍

「リスポンサー目同盟」ロンドンスギート機関機能がベルリンを空 街を激励した部廿一日読表した



京城第一飛行場で到着、査繁には

勝智官、古市京場所尹、渡御京都

歌風落局長、小林交通局長、小林

確実したが、ア

迎へる、待つまもなく一行の搭乗

を質し最後に総格は「監察培産」

松本帥金相縣會長、四部林護開松本帥金相縣會長、四部新規等、四部東拓理等、四部東拓理等、

この標準く配策率を応案したので一

11日子後編問、興花、群議員的

| つたの方は配合氏でも単々解心 | 中ノ台でて半後で属する設置した。 この設置の開始的で、三時間前に | 中ノ台でて半後で属するに大き この設置の開始的で、三時間前に | 中ノ台でて半後で属するに大き

世一日午前十時から感覚所第二層 らばなどの心臓影响に深して熱質・で見るが、これに関係のものであるが、これ

世二日午前十時から感愛府第一 音

職能に開催、本府から江口鎌工局

製売から石田朝鮮石家社長、新史 長、木野燃料、小田林莲各課長、

重要機械の發註を一元化

素材物動を製品物動へ改變、

ることになりせ 側型関門際につ 政権的に欧策す

長、小賀財劉光が制制が長、金長、矢次、住友本並 京城事為所 長、矢次、住友本並 京城事為所

小寶里屬米粉開闢而長、金

江島ではかくる情報に過感し内地

要品物動へ全面的に故感し、重要情に盛み十九年度より素材物動を

徹底した企業の再級成に辿られ、

継維統領望ではこれに歯隠して被 に伴って紡績及び城市工業は異に 【東京信話】繊維原料の不削湯化

常協留人民、丹治三并物館京城

一種の演化を強数されてある、数は、一種の演化を発動した。

に地場消費の増大により移入梗塞 際に飛頭的に増大してあるが現

変にする影響を比減能の一元化な影の中上層門化と見込生影を

相俟つて盟難、理金属、造配機械

繊維企業の再編强化

朝織協會理事會

配付てば火災保険契約を結ば

あり)一適区所定の事項を記載 自戦望保険の申込手額定製約

課長出席・疑急労務闘整策に関し

朝金聯

売會 朝金駿に五

て協議上年登五時半終了した

京城交通局

查察を實施

本染料・質本系統に雌する日本染料・質本系統に雌する日 化學工業では同社の機構を單一化

千八百七十五萬回)を吸収合品

本染料合併 節) 隻

勞殊課長、其他關係官、各選勞路

[廿二] | 日午的九時半總密府第三會

質質完強を期

務課長會議 南鮮各道勞

務課長電器

代師、随時勤道を訪所、卓報局支

程人通綴物

の製造館で伴って重要をは他のメーカーとの技術運搬により総数という。

メーカーとの技術連携により総蔵

「臨路をなす野路、資材等につき協

別の生産實任完遂城と現下均蔵の 朝鮮有煙炭社長ほか出席、各炭坑

高宮密長での研究員資設立の主旨

阪栗本原納、住友金峡、大阪<u>金子</u>

計略に高度の援助性を附頭する方がで発酵菌を取断め中である

を企圖してある、しかして新術質

る自給自足艦制の確立を目途に大

機械類の設計調整の二元化と

整

概要等を提案して企業の再被照化、総布生産

縄工ほが有力メーカー三葉者を誘

望主在石塚氏、飼料開在安良留主

右腕對策を提示散策して密密時のに小磯總督を訪問、高宮留英より 満宝在、秋島常然和事は感音所 深層主張よりそれぞれ対策の内 元れに割する際語を受謝し、正統一個保を思する閩家的思論であるが 日华前十一時高宮曾長、石塚、山 。して紹介しつくめる球形は人類の 展展育は、食料との他血液物の対 のでは、ないである。 選者院の協範的施役に民間回復と | 湾和三郎氏を推し、際委員と97 とれが流融となるものは勢力と肥 朝鮮興農會で對策決定 「共党を開いて開発研究した結果、「民族政策の内容について説明なめ、生命が骨を確立し仕事生態を最力、生態措施の基底をなる石族の景画、初め、スフ、人間等の各部でで

共の一貫であると共に、瞬局の緊 を聞るため側斜の解路を打開する 力の増弱、その他國民保健的上と 確保、軍機器産物の形足、物資輸送 消に伴って器及領大する所用馬の にあるととを認めて、同意内に肥 も影視する家書、家邸の維持資源 一產均戰決屬余輕 新であるので、政府は の暗聴が管側以前の結 原空限力の飛躍的地區

究の上対策を初て、切うした指

定時細説明した、こと語し小磯

主義とは縁の氏の縁は記者と山 置した、肥料、飼料兩個産業員に ことくし、二月下町圏委員舎を記 料、動料の 阿爾在委員會を 政節 樹立してこれを燃悟所に献策する し、右一間既に対する根本対象を 機などの機動的地震に突進して ミニウム、マグネシウム、弗化物 間で軽金属実施場面切り する無い、四月一日か 製として歴先取扱をな 門としアルミナ、アル

村歌迎晚餐會 配 第2

事故の未然防止 曖昧の最大條件である 一ある、よって朝鮮でもこれに呼風 し同期間を「総会議決し対産期間 と紹打って全解的に大埼藍洲助 喜 成項頭に資助をおき、質見ら一位 での基礎となる電金属の脚類的生 14 要動 ノラフララー | 大陸戦金属的産協権官に出席し、 となって一切の関係を覚唆地議に | る、私は昨年実別城で開催された 透進しつつある 商に待つのほかはないのである。 以所に於いても航空機の増産に関

一総密形におかれても今回の増産期

されてなられるのであって、軍艦

申しても過ぎではない、この故に

一力登線を有し、且つ原際供給に拡一が嫌るが、否がにかくつて、あると

半時は御承知の通り帰居なる略一成否は一と干品における生産資料

路とその努力目標を聞いた「高等 社は斯界の種蔵者に物蔵心成の資を展開してあるが、これを様に本 際は全に大 度は十八年度より敷倍の戦金融の るが、増配期間において特に選貼

間においては特で機能関下、第1 関においては特で機能関下、第1 関においては特で機能関下、第1 関においては特で機能関下、第1 対象が表現したのであるが、単 第名の成果を乗げつ\あることは 繁高で指導推進せられた結果、着 に領且つ大であつて今回の増産期 一幅金س地震について最も重要なる一 一臓に関係を強に堪へないのである 役割をもつてある年間の資料は減 致したいと存じてある 輕金属生産に從真する人々の機断 省としても出來るだけの御協力を 併したがら増南の必成とは先つ

にあつて陣頭指揮をとり、後撃員 何にある勇吐苗脳者、從際自合質にかる勇吐苗脳者、從際自合質 打つて一丸となり重役は日夜現場

間の生漢目標遠成についてもその一 は獲れて登己むの決意をもつて生 に懸金原項産期間を迎へるに置り

一般に従事する等組及能率を増強し 次第である

等民族的時間超法を膨止して金にあるが、今回内地に順應し石の戦 **警保険」制度を實施して死たので** 害を填得する所閣 「物に對する賦一 とになったのである。始つて今後指定地域内にある。始つて今 其の保険金額が一萬圓でそれに 火災保険契約を結ばれる場合は

新起と一段の領帯力をお願ひする 大色配を棋ひ半島各位に一番の個 今回の地産期間における半島の質

類計画と假定すれば、同時に破費する普通の保険料が例へば年 関係版であって保険が開発元月 はなんよりも入利であるので で同士四日以前に契約された般 があるいで、 で同士四日以前に契約された般 がある。 ものとして経緯されるのである。 層の協力を要するのである。こと 海に従事する者のみならず國民各 これ等の確保にはひとり壁を破壊 中である

一工場施設の全能力を愛揮するとく 間と認識して吸ぎたい 一もに、技術的に欧勢すべきほどれ 品の末端関絡に不正な言や畸を概適正なりや否や、総維原料並に襲 いては周到の注意をなず警堵衝取 を改め、特に審政の未然防止につ るが著名り個人で割して に変動して に変数して に変数した にないる。 にない。 にない。 にないる。 にない。 にないる。 にない。 にないる。 にないる。 にないる。 にないる。 にないる。 にないる。 にないる。 にないる。 にないる。 にない。 にないる。 にない。 戦争保険料の引下

心とに対する直接地

分で比較的高率なものについては ても問者との権働を考慮し触通過だどに対する直接機通利率につい

企業整備による専用産業設備と共

な相談的

進められ、場间は棺々活況を記し

の国理のがあり、全般的に小服り

完請を繁備 庁関格の不合理性を

整理商内(世目)監

證券市場

に遊休金屋町の回収は十九年度の

の負債整拠となるが地方公共開催がとり去られたため平均四厘程度

買取物件の補償額引土

どの信贷の場合は經由機関の利却 この結果各種暗聴中小館工芸者は

原料、機能、努力、緊急の間要 に付一年に三國五十錢であつた。 何ても其の糾縮の引下げを背閣 あり下げを動行しいて一 制度の家正を行ふごとくなり去月

四、現に戦争保険に加

入し居る向に 對する

製剤を伝えてをり従って預念

関節と比しそれだけ高率となっ

勞務援護會

鑛工局考慮中 観察して買取物件に対する神質和

がく述べてあるとを次の で信仰以前が良路たる 将は能すべきを開

日子の整者があるが、そ と京原、禁山、平朝附近 とであるので京原附近を してあるので京原附近を

歴にご注意・油断すれば

腦溢血s危險

中語ヤギクラミン

通じと健康

試藥呈, 東京小石川西原町一ア三東京小石川西原町一ア三

く親経験的などによって ごとが多く地形的と が力を登録するみが明らなってい まで使用されずに放成されてある ク株式市場が第二配線の成石不安円から十九日にかけてニューヨー

ながある。スイスのガベット・

自より解大師化合れた命

の地脈を切みよう

に失敗すれば情然。「本格的上配」

は別点するか、少くいの経典され

と阿公米流の路は一日中町四半ら 近ジプラルタルを領酒して地中海

> この簡素は揺近のソ戦軍の攻勢道 をとるものも多い 取減してダルマチャ海自上階級

などである、竪る最近によれば最

よるといけれ、また前間の地中海

に向けられてなったがら に向けられてなったがら いがダルンボーランドから スポーランドから

リシャ海岸に耐しても古はれる可

前哨閣は更にダルマテヤ接岸、ギーンにかけてのリョン般が上層作版 ひたいか。その珍へ方からすれば一佛國境のテルビニアンからツーロ

はこの方面に共がれるに述びない

は容易であること

200

一常のチトー政権下卅萬の反ド

名が見てドイツ里がどう動くかは

大兵の操結を行びつくめること

ラルタル間航空順停止
・、スペイン、北阿、ジブル、スイス、北阿、ジブ

行はれると見て間接ひなさどうな

形然である。とこので一個との方

然四郎で最近の市院を拾

天候や最近の空襲作機の模様など

举士熊稻中立顾外

から見て先つそのほになるだら 月中には何らかの形で上層作成が

> 源なところを突くといる米英征來 これは最初にまつ比較的防備の影

り、コルシカ、サルジニャ方面 発生とて指揮を国一物ビシシ

一條がその判断の根據となってあ

るわけだ、この場合が総多方面に

具備してある。かろいる現状の路

となしてある、この施足の根據を

も可能性が多いやうである。これあり、かつ現代的な動きから見て

するのではないかという不安もあ

る次別である

になりやは英米自身で疑ってゐ 経験からしてもその効果が楽して

收入は百七、八十回であり支出し

を行ふこと等である

がれることは出次ないが、行政末職の▲法は他らざるを以って来ぬ 正しく頭い生活を終成するためで

三、大工、左官 3、家園その他に充盛してゐるを占め。戦りを副食教、笹服、燃

認定

数果的であること 右の三號が最近では残ら有力で

ヤから切除すことが作成し扱わ

イン、他方は間の各層と優近し お、まこの方面は一方はスペ 水陽兩用版車の傾用に扱も傾利で

の作成方針から明出した框室に超

避

一元線で辿り機可は依一と掛いてあるが、英帆提吹方面の一

後国と本情的上頭をやるだらう

断をなしてある向が多いやうだ、 中立國の京事場門家のみならず、

その理由は栄英の推近の兵力移動 米英の有力的職家方面でもこの消

第二戦線必至、多方面同時上陸か

・ロテンヌ紙は上版作成の苅日

ると思いまい

○ 次にもつと知識的の形動から

抱くものが少くないやうだ、 六十高の兵力が一ケ所に場がすれ てある、海岸の際に加へるに五、

状況如何も米英の頭前の種だらう 食」の米英の動館が何であらう

成功しても、東大な、性を作る切りに 多にも担与、四一服線の世別 のではも担与、四一服線の世別 右の場合に生ずべきう歌の似力の 右の如きるくの不安が施されて 今から同様に強領し付ることは 古編、各和ボロ製、町、ローブ、

光英間は門家の世級では少くとも

五、二十八の経路近後側田が四畝

の何れかの方面に待機し、上四

そこでこの強伸軍の移動や

三百午前十時機能が聞てその機関

で、何れも減私飛繍の至城町も載行政の表際遭済はその根本は一つ 指滅者の質量である▲個和必能と 関係がつくの主義の概が必めでも 際から辿らざるがための過失や、 が過速の方質医は、間方針の不事

こに近の地域一種が除立し、優別 派も響る。歴と語じら前

說明書中越次第送呈

四名明出、本府、聖部、京陵道、

を明するため朝鮮戦初加倉は樹力 大円と故楽器を回収してその確保

職民物力と記じる数情

松~セキスイー

神經病

ルイレキ

用動的地大なジルーズベルト、テープに関連者の数件で観点である。こことに関連者の数件は実践、このしてこれこそ次が開始への終さば、唯では重編への供給に分割、可要してこれこそ次が開始への接近に関連していません。

今回新と地震保険の制度が設け 五、其の他内理などは

て保険金を支持ひ切れない。

することは従外頭である

郷出すものと見られる

動勢生活の確立等積低的基準にも

には局内高等 李増進を闘る

あり、査察解佐員

女

٤.

何第一の事態の発生した場合

てある

を除残なくされてをり、今後隆立 得ないとて成素に興味がかけられ 敗正したに止ぎる場合は工場の直 來のそれに類似した殿里的態勢を せんとする概要プロツクが単に従 置管理も活局海腸ならざるを だ卅四の内十二回は戦争保険

に相當する保険料を返還するこ

盗の期間一月毎に保険金額干回路保険契約の保険期間減了の時間減了の時

の変変を設けて観察観察の部場、

これは行政在黎制度に倣ふもので

近く成果を得る、披露質の組織は

一、付保命令 政府は関家 むる時は競爭保険の目的をる物 れる際に領航から注載がある管

地方資金融通制度改一

IE

政司を加へた

開、緊然の耐上刷新を聞るため、原題地方交通局では現場の緊略打

今回新たに行政在落は施要納を除し

うき個々協議する

の付保命令は蔣敦に願する物では、
が出來ることになつてゐる。此
が出來ることになつてゐる。此 質額甘原園以上のものに對して の位題出版村の各種関係ならびに 中小師工製者に対する現金領資金 を駆滅するとくもに地方資金駐垣 融通利容の引下げを行び利子負繳 の随道を図るため計地整理組合を 「東京協語」大阪省では底郷坳直 厘の負擔輕減

脚工業者などと對する銀行など **新地路理組合、水利組合、**

業の推進策の一環として緊急度を

加重されてあるが、代替品の仕

れてある

工場調当における動勢生活の普遍 態ひなからしむるため厳工局では あるが、これら西雲駅士に後継の一路路署の数は結及増加する見込で 及之に對する國民動員の開化と

労済援職権の組織につき研究中で すべきを数するを本とす、動すべ る前せざれば法行はれず、此の

は四分の一種形と盛

所究研學化理原元變驗

令が成案を得たのでこれを公布レーねばならぬ疎前であり、又地欧外・ 加入命令を茂することが出來るこ 要建設等を指す普通物件での他と にある法人所有の廿四四以上の選

獨軍の反撃作戰に畏怖

しとなずものがある・ 数する上頭が行はれる可能性多 劉信あり、復興工作につ、

なの完全勝利のためにあらゆる 協力をなす機能であり日本に樹 である。

と調を練習のと 個アキノ氏は廿二月午後七時より

外で施行規則及びこれに係る取扱 より切除でも内地向総廿五日より

とになってある、保険料は同芸版して生じた火災又は損傷に依る損し

五、米英雄とフ騒撃がハンガリヤー不安である。また以外に基

ても、後条総数を続けて存むしてし

最近の奈原は書として登道機関連

に同時に上陸を行権心とじてあるに同けられ、又作献として参方面

るるドイツ会軍時にドイジが水気

際が複も効果的な瞬間に大胆出動

ある。また我々は融國一致、日

【度原位語】湍京中の比國特派代

四月廿五日より施行するが助会と

アキノ特派大使放送

盛習祖に九時語を戦争した

つて解釈な芸芸別の交換を行び、

歌時特殊指導原險法を1月十五日

公布施行に関する必要な別令、省

依り空間其の他の成画行為に関級 朝鮮になて昭和十七年四月以來 で做される。即ち火災保険と戦

己所有の中の、思事会的語する 力増照に容典せしむべくがて生計 進結果の果然は次の通りである 度戦を調査中であったが、その調

有名機店百貨店に有品切の節は段便元一条以出五十銭担仰八十銭

ある 死亡信機保険の制度は逆疾消じで 増進された鮮内主要都市に在る一、 自働付保 京城共の他

三側、楊圭及び国路主に對する廿圓であり、その支出は個料費

では、日始間の多物で「日四」 ・主翼と届ける人者)は平均十時 ・主翼と届ける人者)は平均十時 一、一般自由勞務者 が收入は

の事めらば是を認め、少なるをは

全な方法で維持確保すると我に、 充分に担握し無限必需物質の物 なく、細せんがために細するのですること 学助時四力を完動するため次の如

となる、孤過を続く間とは十思数 す、記や話せざるをやる人間で必 高級人、故上黒に関ころが

助付保として歴事保険にも加入せ 普通火災保険に加入した場合は自一き酸話を砂裏、主旨を説明した 財務局長談

・ 原成勝等とようで関ロ 田が第名(最単筑)一般自由系統 出着、大工なが左直鳴)の系統治域 の機能とその影響的動きにようで固

(ロ)出來商師の者は純然之る自

(四)労務終制機構等において支が設守を担すること (三)、服以生計数を指摘とせる公

り、更にこの納收の交出をみれ

により、より多くの質を生か出す もない、題行衝域を加し順すると と共に場を是正し世紀し、明るく一

政府は第八十四議首の協称を得て

にと類時間では動きもので「後の間毒物のでいる。 自出し続くなってゐをため、深郷、對するものの動質的でもり間線、なり、その他の類形が、郷善品 とろが極力なものでなく、一般の「物質」のでものの動質的でもり間線、なり、その他の類形が、郷善品 ところが極力なものでなく、一般の「物質」のでは、日本・一般であったのが一面と 地域と指定された砂市にあっては つき水田財務局長は廿二日次の如

間「人に対する「関係版」 に戦策保険の契約を結ばなくて 物と村で四月廿五日以後新に火 響

率となってをり、月廿日乃至廿支鴻独三割、自己収入四割の比

あるので、これらの労働治療を倒っるが確を期するとが困難な貨物に

を作の聞いて限し知らせ、親言 自じしてにらみ、豚に足らる

普通物件は泉峻蛇干圏につき一ケ

食費增嵩に隘路 田勞務者生計調查 物し攻入は大陸一日十五四万至もの、東町総合に関大の二番である。一日八時間乃至十時間勢

不動は主に開仕入費の指述によ 敗紀の増加を示してあるが食糧

> れば、その人の脳中自ら知る、階人 事に心をつけて人の国行を見出す め、少しの語行も是を賞せんと言語とは解は少しの語言もこれを聞 比心を付て土の包行を見配す、 震線の電行自然に知る、聴行不審

を説明すれば大路左の通り、同所石法令が発來の法令と誤る主要點 他の設布を見たのである、今回施 とくしせ、日これが施行規則其の 物件の場合)をも併せて挿込ま

公布を見た 一般時 特殊 担傷保険

個から利蘭を敵收せず消金部胁機関は特定の場合のほが偕受主 と同時に預金部の脚

環は南波の傾向にある は前者とほど同様であり、駆動

省配書屋と商見して、伸び行く比

層の現状を中心に大寒次の如き歌

今回防日の印象について特に自 が過べて個人よりも顕家優先の

の思想を確立することが何より

別上電光外相より接換、これに対別、大星能関相関係に関発出間、

次長、選本展頭水質。 西部新聞及 村田大皿、本間 中晦、その他外

|東京電話||時減大便にして必明|

元勝に全面協力

アキノ比國特派大使談

が指、青木大県昭和は北山 百十世 と形よりが相宮郡に北國谷際国節 と形よりが相宮郡に北國谷際国節

戦保は火保に附帶

戰時特殊損害保險法廿五日施行

である

中の比別國會職長ベニグノ・エセ

東亞的洋格を明確化することに

側より放光外相、海木大東昭和、

指版相,阿部次相,天观阶段局

ある、文化的とは政府の方針は

キノ氏は廿 | 日午前十時から職

も同様であつて個人主題を

機関臨時職品はよるの設定すると、関係指導局限を協議形し、職能一行により着しく比較され、後年は、昭和十七年四月銀行さられた職能「自此なな勝利がを指定した、職能一行により着しく比較され、後年は 重要物件に加入命令

法。を四月廿五日より施行するこ

用に充催してゐる、この意思質してゐる、この意思質

脚一的な基準にようて体準の必方 整備は他の終而と強ひ条件一律を 計の整者があるが、そ

ので、回収物件の種類を搬大種化 不足と質松不合理のため活躍な回 ると共に物質な悪の膨動反映を

THE PARTY OF THE P · 750

し近日中に官報告示を以て指定す

末の預念部管金運用委員會におい 預金部別方資金の融頭方法とし ご配が至四風の引下げを行ふこと

を ることになってある たま代替品の増請については関 いるまり知符し得ないので大関 いるまり知符し得ないので大関 劉一的 万式採らず

りが一く一回の改正に水生度新規 成案を無いでゐる、職局の推移に

生職器医学だす物節計器に極めて 急速動気を急物とされてゐるので 動工局は回收の促進化をはかる
を 人なる比重を占め、 軍脳商業への する一万株送、

簡便な瀑布

京芝班新町十三 日東聖藥合名會社 りセトン語

愛性

音羽侯の英靈

東原館相、船田獲相、松子宮相の

ら戦時特殊指導保険法を管的する

内地に呼吸して朝鮮でも廿五日か

政権が完備したわけで、 頭側的 した戦争死亡第一条保険法といもに

物の陰による様の関係

昭和十七年四月から施行して承この叛争保険制度が出ぶた結果

統領保險臨時措置法法隊

たからでき

ことは、世日の国教教で

入してるた方が便利である

人は勿職、指定地域外の者でも加 に加入させられる自動財保地域の

理解があり、同六時十分英原は同

帝都へ悲しき凱旋

在京東部軍ならびに航空資を館せ、参列を管に供養されつく道施および在京開催車を貨荷、墨液(し、鈴木宮司以平軸職輩仕参ら貫長を計開係部隊などの代表書)行し、鈴木宮司以平軸職輩仕参ら

一選工程を確立配る指現の成に

修の効率任官を開代および判任

羽車本殿に増設すれば管陽管権の

と連絡物類は不殿に向はる、御

現式と別談室「十七日活動様に動

【東京総話】館園碑計聞れの邸時

終日は神殿の後第八郷九第十名

勞務者の厚生施設

なことがあっては統理上由々しど

四日ー廿五日まで人場所同2日

磁査の出頭通知

征でたつ解析だちが個人服務をかりたて、皆さまのあとにつづか

後では軍人統陸帰嗣滅節を控へて、やがては少年兵として

ある、女中さんが一人でも休むと、表記を意識って歌唱に読むられた歌観『曹、泉観』の記字がその歴史レン意識『曹、泉観』

駿毛製品製造業者へ

な脈張、これは、駆ぶ日本の治野であり、舞曲の、塵な ◆…前線の丘陵さん、ふて下るいこの戦争しい要を

ないいかってるます

に返締る方針である、また地方

月卅日▲場所朝鮮、

しない者は恐順督提出先の即國身間被狂の場合は受検却を厳更

京

《日報·唯一

右申込む。役り創立連制後総督其他は追て領通知す

朝鮮骏毛加工組合

恥もよりの

日皇

式次第決る

の後第四瞬(前日の騒部)第五

を触れて指摘の際は深いなく終す 質の経歴、玉串筆質があって旅

配を閉ざ、御祭

(大祭第二日)陸海軍大臣、大将三階の資旗昇殷劉邦▲廿五日 **黄厚辞版、駆殴につぶいて第二巻向次いで防海軍大臣、大祭赤**

行されるが式次席は次の如く決定 大祭け九陵の陣域でニー十三日の招

喧響の祭所院本殿の時喧響の底

があつて弦に削りなく大祭を給 期の遺域鼻酸過程午後三時から

思想されると記り、内地で買する。 用等の事態に認らでは、であって、 関節に対くら地次終めの問題が最、職力の拡成器を行ふことの12 数 であって、 製造を変する被工物音単純のため、こ人間型彩の質響などかするが、 様に載してねるようと、 ののなれらず、 関節に対しても地次終めの問題が最、職力の拡成器を行ふことの12 数 であって、 製造機としてもなる。 であって、 のでは、 であって、 のでは、 であって、 のでは、 のでは、

吹して、いるしても形式に流れた 把組し、警告の経験等をも十分吸 答しづして企業地に労働の近隣を 経験を集することであるからこと 官職と対しては副野管理等を年の 問題であるので、折かる若は徹底

受検地變更の手續

作文を課す、口答試問は原間が

更しない割は身際検査場で係官 は魅力差金の場合は受検地を翻 に魅力差金の場合は受検地を翻

御申込み

應ぜぬ者へは断乎强權を發動

関制に記載する遺滅法の間を順々

脊招魂の御儀

物が、やお、型がきまりを、関い窓が、そこには影しく

矣

郷物のするめによりそのなる官と小隣機替夫装工行政企業便山下内間顧問は小戦である「風経業と

である「風機器にで山下変素促 戦の一助にもと縁者に申出たの

長さられ歌曲、始木宮司規削を奏

午後五時ごろじ友リと官邸の支 どんなであったいらうか、

ある

見ない。 解がなる 宮郎で

たれたもの人如く直ちにボンと

四回を役け出しこれでその基

有度 | 爆使動員のNU と | 女子挺 | の土壌を選しい歌で問捌しようと物は重い、四線省ではこれら若人 頭をはかる恩徒と女子挺身隊の任

朝鮮總督小磯國昭閣下講述

臣道實践

理所を語った、瞬間は感慨と打 都定設定、指動を開始してゐる に對し本年より質施の領兵を削

子供選、生電腦に汗する中草等を載って総営官邸に向った、西

の 助官督總 使察査下山

一般で理べてるだ。例がて整工大、配じ物料することでは、 億万分のでいると、例ができる。 と和思想に関き一風呂がびて派

階級国の離紀界廿一日完成した

際の昭和十九年春季大祭記念弦 人祭に参列の漁族に胸る陸海軍省(関東軍語)域國神紅暗れの臨時

して死を従軍邸伯の宮本三郎、 率視、つべいて彩管軽國に挺身 后陛下陸軍病院行路」の誕作を

の實施があますところなく紛込機になって終行する大東市戦争

まれてゐる

機重人、出征家族などへの展開運一 民語の間を動員して、歴程派長は

線前脚 。9後銃②

たがらもしつかと

掘った

銃の手先は

うった

低へかばかり

に

返示な

皿

「東京部語」「原稿生産の飛り時

7

氏作曲「女子」挺身段(行会人坑を見るどけて難に陥へると散け野村俊夫氏作詞)「黎夏は、進徳所に「陝資を引発して

行言人坑を見るとけて寮に聞へる て『御安全に』と、際貨を見答る

「係八十氏に飼じ網站

難し少しでも多くの休差を興へね 壁では 休む回もなく 軽くものに

時を悪格の達の時間とし眼があれ

タイピスト 募集女子事務員

加鐵道株式會社

は窓長の紅粒製と上類を改動され

な際負に取っては蝦夷は父であり、一至れり騒せりの指導に内地に馴れ

女中さんは母であり、先出は兄で

子挺身隊の歌推薦

學徒動員の歌と女 技術候補生は五月十日滔である

既く揺送り』の一曲を一門前に能効策等に向って『行って

|金融部 人籍々の画職 | ミさんが、三人の女中さんが背り出いている日報音響に近一巻ります。 と実物すると、郷田ナ

で保護色と武茂して遙か向うの空を読むは太平洋か重度が、温密

◇… 客の丘で伏した仲よしのヨイコドモたら ― 簡単に 歌劇の花

て勇士に落る、日本韓堅偽留で一种此大前で破蹊に減り行うた

身を原留してゐるが、この順階 ずるやう理工科學徒の戦列の徒

欧帝告祭は廿日午前九時から水原

水原】 半扇人文官在動加傷

加俸感謝秦告祭

省および情報局の協力のもとに官 も廿四日から廿九日まで陸海軍 【東京電路】軍人保護院では今年

を金銭の関係から自分の均度のを代をする『女子』写年昭復り』

出征導士と送る、大日本領資報

に感謝運動 傷痍軍人、造族

動を展開するとになった。期間中

整後、粟壯、<u>商報、日帰、</u>曹以 の主なる催しは次の通りである

年間などは工場、四村時に勤命

隊を寂整所に派遣する。 関する、整能文化総盟でも版問

後国人窟窿所六ケ所を ・ 北壁・東海、駅央、

地師関長からそれぞれ通道されがら一般更郎を出した。者は移動

る、通信機関組織のため採用検

科病性·科内

有職 撈

品質金 (百歳之前) 170078 170078 170078

排收配物

現振頂頂受假末所附建未合 恕 111 122 棉

智 リス

世界の意

医影響

- 89

殿の国内と

夏

信をその音響に訪ね、やをら続

徵兵後援事業部

ひと人城した ら世一日ひら

で直ちと間接続に入つた いませつかり

こくで発鮮の採扱があつたの 終内は和かな器関係である。

曹重に関しば問したが、これ

でに向い時間に間せる朝鮮の肚

ち選しぐ開進する半島の成力

にして 御力 歌門が 管長後 指導

斯関聯合何が 語られたで あ らか、家人には修修し

亦

کے

萬

圓

職御墓子を建受し御殊遇に燃油し

靖國繪卷完成

等語では2年間の第一即

靖國神社臨時大祭

議を再一千的場の議員を配 庭の風度的火神々しく點ざら 終る、かくて牛発六時近く招

の新理する機化は一種中肢が軽、螺旋の「水、消へ関」を吹嫁 行道:令大内山を飛し延々と戦を聴む、長下山地郎上に縁に離正山山。りたる新聞が沿む中が前をする斑。 自号戦を出後、二宮棚前の縁続(100年) 御羽車は大古さながらの旅遊様ま

職族などのうては経済式を崩り 感では夫々宮風振線を行ふいる 感では夫々宮風振線を行ふいる の時間」の放送を行ふず冬家

壽ぎ奉る天長節

國民素祝の時間は午前九時

民は振微の蝋燭を濁ぎ、場大猟い、大政義教命では質目与前九 製物の民意と権し、必断の信

歩め、ラジオは同時別

「図品略」 「東京戦略」大災地限型下に三一念でもつて欧米英を開催するの が耐を飲印し約ると非に風 時を押し | **國民華殿の**辟西| と へる天芸物にわれ等一個四、洪斌を一層向のなければならな 大阪気法の決証を一般問めよう

問られたのち晋月曜と引起され宿一 能はど心能しの記念品の数々を一

金目岩原を出設、一面機能の機関 御苑を拜観 日福度に引退し、職限をした

遺版四十名が各班に別れて銀製、 かならびに新倉御苑の垣標を荒計 監時大祭の別遊坊と宮城内閣は 東京院的」現るでいては解図神



して天長所祭を執行するので図 行し必勝所願を行る、まる官國 民はなべく物理所願を行い、

政物をつられ切断を分もない路 間を明言神機な代して限間を奏 避いて本版の低に移り鈴木宮司 **帯域で膨かと執行はれる、招頭** 間にわたり高条の標展融る九段 鈴木冨門以下版がに絶進して、 提問題(8·10-14 版言域を自して成所の能を行 よく、松瀬の様が教行はれる。、保官、宮司以下路域に継巡、い

門の場所、理線除『水河×原』

変れもたのしい世話にすつかりが 野の河に鈴木宮司舞園を密楽し撃 り野安を終れば異び延路原火は一 はれ入京第一夜を明かし全年展開 星新坊 松园原物牌長 (所長代) 「国党にて田中時が周辺」道及の一九数に向い諸國の御社に知づきし に見た九段の杜 半島の遺族。感激の合掌 ◆世三日午後六時招班式 ◆廿四

理)の説問を受け美麗なアルバム に親切に切手まで派へた納異者、 歌族語の手と同じ折からのでよ風 で思ひを馳せを解図の社に今ぞ昭 い縁は心神関の極花がはらくと ながりを続ければしてま 脳に呼ぶたせ合能する



非常に安い保険料

指定地域外でも加入出來る

くなり、家屋での他の砂物など

は一年製約で保険金子似につき

内地と異る點内地で

会社は法律によって保険料をわ のつもりで申込んでも火災保險 けて火保、即保と提高でるから

角階級となってある 國五十艘から酸べると加入街の

いつ関係がわれくの日、維行制的公司に対する政権を関係が、なんとなれば特別の火災機能を対しているがも出れたが、その際の政策では共力の力を、この条法、は法権がの政策を対しているがも出れたが、その際の政策の対し かんとなれば特別の火災機能を対しているがも出れたが、その際の政策の対しない。

鐘記試験(委託生)五月廿四日一定めたる所による◇母力売在1

一聯に刺する神楽の窓へ方を一部し

經上が何とも帰し際い場合は別と 方針である、黄材質の問題につい 際学として行政的強力を疑問する 治しこれに簡ぜざるが如き場合は には極力解決と努力するが、施設 前日に企業者側の負徴とし探

これを認識する、これら物質解的、例とは影響と受験と同じません。これら物質解的の説の言語を行ぶと共に必動者の説の、ることにより、参加を可能験と関係という。

総におても書うを与う。 「でようが好、他に致しるととなるのが、間のに指するというが、他のに表布を多う。」、「知性解の注意になった。」、「知性解の注意になった。」、「知知ののでは、他にしてののがなり、今としても人」、「知性解の注意になった。」、「知知なるとなるのが、他のに表布を多う。」、「知性解の注意になった。」、「知知なるとなるのが、他のに表布を多う。」、「知知なるとなるのが、他のに表布を多う。」、「知知なるとなった。」、「知知なるとなった。」、「知知なるとなった。」、「知知なるとなった。」 際と関し蒙古の質剣な努力を理解 員のため多数の技能関係是否が工 場に励員されたので目下熟集中の

陸軍技術が民生徒およう技術院 【東京院語】陸軍では今回風作動一報で笛が、曖昧期日その他在は原 移動先でも受檢出來る 陸軍技術委託生候補生に使官 日一廿日まで(矮龍生)五月廿日一廿日まで(矮龍生)五月廿 檢査の期日、場所

一知半解の指導を続きどるやう思 のは委託生徒志願者は五月十五 月十日迄、身體檢査を消ませて、五日迄、技術候補生心願希は五 自这技術候補生忘頭者は六月十 間のみを移動化で受験したるも

一 で除する移動先所質的関ゼより ・ 受除する移動先所質的関ゼより ・ と新たに (朝鮮、蘇陽、阴東州、滋州國 た安州にあつては富族地陸軍 は全国が関係百七十四を突破した 唱して展開中の二百機飛行機敷約 る火花を散りせてあるが、廿日と 廿九日を控へ最後の敗間と猛然な 運動にいまや補切日たる天長節の

蔵北が自國園物質を突破し百四十 半島の流賊咨覧器にのせて削級の れも制管を実徳したが成副で配約 盟ととがけた、かくて具下整理中 大蔵八千三百五十五四、廿二日ご 歳 略 受財順に示した各道の献納金額は な終へ、震闘の主戦を火とはえた 八選中四百七十五國をそれぐ帰 くせてある。なほ歌を受了の道を

忽吸百唱節 其姿質日 他美炎族剧炎

が 無対。関係が司令部からの耐災的 無対。関係が司令部からの耐災的

韓聯盟總長

國民総力際的端耳洛尻總長はさき 上新一成一、竹座一、 金藤 時期側四郎兵の権利の家を親しく 學兵の家訪問

時れての父兄に間にといいます。 たが、既に甘う日中の中が教権を たが、既に甘う日中の中が教権を たのめ長の命ずできな問題が ・ 本名前政及第四四三ノミ ・ 四旦第0(中央大部)・ 田口協 「最終等・ 五、在日韓留(管成 の) ・ 仏は第二代・ 田町六八 ・ 不成人(普切書)・ **次男孝雄儀簿**

で、田田に世界から接受。順日の間と、田田の間を、日本のである、出版ののでも、日本のである、出版ののでも、日本のである。出版のでも、日本のである。出版のでも、日本のである、出版のでも、日本のである。出版のでも、日本のである。出版のでも、日本のである。出版ののでも、日本のである。出版ののでも、日本のである。出版ののでも、日本のである。出版ののでも、日本のである。出版ののでも、日本のである。出版ののでも、日本のである。出版ののでも、日本のである。出版ののでも、日本のである。 [三]于三星安岛時數層繁夏了G数宣是 段的通知申上候 日本基督教四若草町教育嘉婚五五十四教育

朝鮮機型工業株式會計半島製作株式會計 社社所

悠々割當を突破

一百機献納に競が半島

の赤誠

1977年1 1971年1 19 を2く軍犬に対する一般の庭園を 地方の単年五月十後六段中 から府長師で「電用犬のタ」を他 曾朝鮮支部では翌郎用の建種大よ いも食料の順配める軍犬を飼ひま 脚の置続は大きい、帝國軍用大協

合併二付異議申述公告

分死去致候間 此中の處 薬石効無

日午前五時卅分死去致候問 助雄郎

阿四十分終に 水理で 振築教器中





川夏初

入れして容を、從深めつた 一頭を加へて訂九頭のこれ

めて願ひ出れば無料で皆付

という

待つ軍用犬 花嫁さんを

展用大の種つけい治路沿

に火災保険をつければ火災保険をが自分の住宅文は貧間の時品など は京城府が指定領域とより、 に加入させられる、これが質局で

つしか保険金を支持はないことに 會社から時間に祖常する一時回つ

師生よ松島次長は豫元の日報を終

、廿三日午後七時半野が甲で開放

共に副出し、恒子をララー・・

出張中であつた國民総力朝鮮総盟

る、最近原理以表で削減から解除。他と和無線々たる一家の時代があ

うなるかといるとその歴代明方の

成づつの配量保険をつけたらど

簡牛次長歸城北炎、巡

次のやうな内断一般の場所なる別

概つてあるが、この向りの間には

も種に見る複数学は動権隊として

メショ神給剤

なってるからない気にない

まる



の意味は廿一日午後三段半かぶた一切見名の知れるなる個別議論が、の意味は廿一日午後三段半かぶた一歩がは一歩がと一歩が表明上げ、御父宮の別れるなる個別語があり、の歌には「野歌り」のに続ける信仰

片一片と扱り荘く中を解えと

れたが改体が個出征の際原内の

野原頭々し芸師道家は脳かに飾ら

際に安成中上げ在しましく日の領

哲動をつつける顧思、節大

5 子類(三事)帰用、寛巡

を物合ははいるのである。

概してある。

所で指定した都市に住む者で背面

けた際に一郎けしやよい時四一四

特点を心していくわけである

たなてもあった文字では響 が人であったから戦争保険

超過保険の取扱

令にうて収扱公がは一大公園 原解火災のほか十七直で全部の

があつて野町が損をした場合は

は次が一人の英いいなるなく 皇の動物を見て水山、日 から は、日本の一名の一名の一日は、日か

一点性質には、一般の対象を表現の対象を表現の対象を表現である。

場る時長一家の地際が低語し

日東北平地人会領別一部人衆と 本中に世社から在郷や訓詁が組ら 「帰営院」 阿太郎と 本中に世社から在郷や訓詁が組ら 「帰営院」 阿城市から郷 一角上近に同じ城市からで、また郷

掛け金の低減

策

な 保険臨時指置法と思うてゐる監

で一杯に契約出来ることによって

の四萬五千国が最高契約保険金で 都合のよいことは則の破保的時指 けることが出来る。更に加入治に 除く物ならどんな物でも保険をつ

この国際制単保険を収扱いのは

厳法では時間五萬間の家なら九郎

迎送品として機能保険をつけるこ 解から恐つを物、建つて死る物は 限定し、地域域制度を行ばない が明確では解内とあるものだけに の家とが品物があれば附保出來る

宛ら

家の

睦み

半島人合宿の増産進軍諸

一品类

とにした、但し鮮外の物でも朝

ると次の通りである

各一個學問是國

れた、かくて英事は唯下客館の祭

要領の資非常指裔に基く實施 中等學校程度以上の歴生、生 年間に 學徒の 品 ろ照路道神に体やもの人と所談 要像の政策部中中心ようる 生 へ・職別政策を報告といるなくを を 工業、事業事を提定し新期即期 の 数分で最終の実施し継続といる。 の 数分では加減を実施し継続といる。 の 数分では加減を実施し継続といる。 の 数分では加減を実施し継続といる。 四箇 動員計畫成る

型役生症が特定工場で現場作業 (で) 商業環役より関係せる工業 (で) の第一次では、単純場

化したる場合とは概ね夫々省数を行ふ場合又は恩校を軍需工場

工場文広場係工場に助員す

○中語整核 工業学校生徒は扱わ

同型域に基く配在動品皆所要

として本府及び本道に夫々思征

古四日 - 人卒町、仁寺町、鎮路をが、その日郷は左の辿り

魏下町、詹府町、昌 成 町、通 宮井町、季子町、新橋町、 萧雲 宮井町、季子町、新橋町、 萧雲

加出の

顯除

本一部の月世界接続した小田 深いての月世界後が成立なで強調 変いての月世界後が成立なで強調 を報告、変いを一致の記述として で題るべき解析の定めで変かる。 て題るべき解析の定めで変かる。 ことに再続してある場合のないの

蒸井町、勒陸町、雲泥町、臥龍・町、長沙町、長惣町、鳳墩町、

町、積雲町、内査町、社稷町、

悪徳醫療を一

掃

道敷察部では國民保健, 露置する一方、一般間でもこれに

かからぬやう注意されたいと次の

うたが一服の漢葉を與へられた治療に名解ある際生に診療を乞 ては複雑に躍れる夫妻がこれが

父の死を祕む

軍務中の弟へ 闘ふ兄の意氣

は加太郎が儲んであたあの淡物な

る病類が、すつかり元のやうに治

・一般は引掛らぬ注意が肝要

健を阻害するものあるやに聞く者が解析行馬を無し却で國民保 至っては何等法的資格をもたねくれの原法が行はれ、悪しそに

るといふをにまで思を致し今後の勝利を確保せんがための領位の勝利を確保せんがための領位の形式をはいませんがための領位の場合であるといふをにまで思る。

機ときる。

数と遊聴である

やう無と注意せられんことを切

ての功能と名数を現に只今も保信として最初の宇宙航路開拓者とし が、いよいよー気がひ、地球人類を活躍の闘子もよく、その非独員

レフつけてあることだけを記して

樂園町、敦泰町、質粉町、糖水

従勤勞管型の徹底的刷新を図る

◇崩秀(一)歴徒動資計者の樹

兩日に自つて電施することになっ

淮町、鰡路一丁自、中凉町湯松郡梁町、光化門通、瑞駿町、滑西 大門一、二丁自、内鬶町、

錠

大團圓

椰

(204)

村上松文郎(緒) 一种上三(作)

事務員募集

花洞町、昭格町廿五日=唐珠町、野盛町、霽河町、 野町、 野町、 八判町、 三洲町、 岡島

健康は無形の軍備

鍾路區の清掃日割

するため

帰係工場、

事業場に

學 し且つ其の政治質疑の完璧を明

活用するの方途を購すること

勢の観を味ぐる如く併せ考慮す及的感徴般間の工場化により動

部語に対し連年間常領政的に優 部語に対し連年間常領政的に優 徒を助員する加く計談を視立す ること 科の研類、概能の年齢及び年別 事せしめ文は寒杪の梭地検舎を一枚内に於て部徒をして生産に従 ですること を勘索して之を適正ならしむる 職じ若くは材料を供給せしめ學 **釈泥に依り王場、新葉場をし**

聖戦完遂を祈念 軍接調間に道聯の實践事項

的部長が参列して服かに執り行る。では左記の事項を行び道際員の軍 ****** 関りなく大学は脳かに登み版。そその美をおうちで楽しま 本運動の主旨徹底を期するため

り酸郁煩風と咲きみだれる群

BET REPORT OF THE REPORT OF

だわ

了、 一大年度人都計畫與情は#一萬一 五百八棚であったが年度末の人

吹いてゐてこそ美しく、そんに吹く花崗は自然の野に山に

陽子 『歌目、女々、野や山

なことしては山を荒すやうな

もので、何のためのハイキン

考へて御らんなさい、ホラこ

いのでせる」

あなたと一緒に山登りするこ 第十 国際よってんなこと、 陽子。電つとよく蒸着いて 型すなんて迷惑だし、 駆いし の大きな枝を殺もの酸にふり の大きな枝を殺もの酸にふり を圖ではないわ、また添んだ

尼一枚づつ折って持つて踊

。一枝ぐらゐ、は米英根性 手折つて荒すな・花見にも道義 花をお家に活けて何處が美し デリケードの 気持は ないん あなたには一輪の花を手折る 野子 深んだなんて失敗ね この際断然指揮 柳で管外四一%管内八七%の響で

十削十一時から瀬戸知事、鳥山圏 作する京能道場州邦議政府昌原 秋星大師宮に築約する供御米を 同語氏の試験番単端祭は廿五日 献穀畓地鎭祭

になった

どを植ゑる野菜畑に用駄すること

國防烈災事業又は工場、事業場

任務に親し急速に動員態勢を一、数育練成との関較を図る

要員、技術員科學研究要員たる (五)恩徒の動質に脳腦し垣幹部 を主流として之が具體化を励る ては各種の風砂時に女子の風殻 (四) 磨梭梭舎の (三)風殺閥力隊の整備化を阿る

なほ時代遅れの原法が 元質を闘つて來たが今一姓く語った の見地から隣接機関の

(輸送を含む)等の作業と動員

層整備し之が演練を弱化質施す

を駆け不徳行為をなす徒報は断乎

み随意製油長はこれが悲劇の一気

も数十人でも突き倒す旺盛とし我々は一人で克く宿政の十人で 銃後駆陣の基礎をる國民間位の

一個、米英學派と預勞增高を競5同

他各事業場に挺身輩仕する

置の一途を辿りつくあるが一部一道に於ても陰陰機関が結及と充一

をなす徒階に對しては今後闘呼

盛目下院國軍人として軍務に挺身

で、変にそれば加太郎に対し部質をでしたかつ理論を配の組分のためでもなかつ

家庭用基準は税額等級

府が石鹼類の新配給法を決定

兄栗一氏は弟にごれを知らすこと (ヨンがこの程度が明で死去したが 中であるが留守を守る父親疑墜氏 大性に略々加重された。最近本

皇國軍人の一員として若き間を燃 川府內朱安町五四二江川盛夫題は 軍人家族の崇高な愛國の懸情…仁

一士でもなく況んや南部ナツ子博士

感したことである。

え沸しつ

入昨年十月朗鮮志願兵師。

際所を自出度く修了真細調れて入

の階級によったわけでもなく、

がつた。またそれは、時別

開き、今年度の豫賞を密職、した

京城町に於ける石城郷の開始方法

じて町質が代が特に表限する

配給到象は家庭用、

獨身警官に宿舍

家庭用、業務用の三種で配給基準

では廿一日午後二時から理事向を

理事長常會「川府縣盟

人饗聴龍銅鴻岡に呼順して新歌盟 一、前念・廿四日から念殿一窓に應則する軍 一人袋鞭新神を脱揚する 國民艦隊記到助の一震を扱って府一 北舞鶴青年隊の 總職起挺身大會

郷兵の勢害に無へると共にわれら、決闘場に動脈を闘する脱主日本の 東語楽士建設のため背架を極める一十億の敵米だに最後の止めを刺る 日本へ捧ぐ華僑の汗 仁川で勤勞奉仕隊を結成がく、著作のデ

て京城本町署では府内中原新町み

すんばやまぬと起ち上つた仁川華 傷は勤労害仕隊を組織すべく生酸一十年十六零が落てられ四十名を収 來遊蘭中であつたが廿三日午前十 やこ跡に宿舎を設けるが元総書者 高橋軍職氏の好意による二階建五

迄) 后別税士等以上十一等まで

献納資金として次の関防航金があ

一般関は発水からこれが 機関は発水からこれが であるこれが

路二▲六八市男子經師齊▲十國塚閣場▲一百廿四國八十五錢雞

るが海上の近路、府内 陽面を概て五里条にな

▲一千六百八十二四十餘京城實

層間黄金町五▲一五一野ロアキ

これに對し、加太郎の腹部には、

城組員となるのだといってある。

連般引越

日本町署を通じ陸海軍及び飛行機

「一機でも多く飛行機を」とせ

沸る献金熱

3

兄にしてこの弟ありの感を深めて

ちろんアメ研

し願くず怨暖をすませたが、この

びを與へることである

加太郎のこ

飛機献納へ

以上九等まで一人につき一

|時から府内彌生町望橋小殿校々庭| 一切は内藤米一氏が無償季仕する 節約せよ薪炭 容して五月一日から開所する。胸 世帯につき最高十箇迄とし、計一人につき一回「個半(但し)

週内に形ける絹の最然

歴他三所の

一に對して二萬九千六百八十二棚で 道の入荷數量更に削減 着の節約を要認してゐる 都の節約を要認してゐる 城区一萬一千四目五十六號に蜀じ、明 三人まで一世僧三箇、四人のう 節以上一人につき一回一箇(一 た場合は切捨てる)戸別税廿二 三人まで「世界三箇、四人な 人以上一篇, 戶別程兴等以

一三五加藤一男▲四百卅一向郵前田喜久子▲二百個級井町ニノ

卒業記念に献金

成力的頭に放明する生産成士とち

ふことになったのである。

病魔を逃散させるに腐性をしてい 前にのべたとほり、それは大した 御されることを防いだのであるが

効果がながつね。そこで加太郎の

東五日紙上より 李無影作) 李無影作)

学の高いを期間に、加太郎の生理

屋核に行く見行かぬ見れんげう苦

海州花田秋芸

東南 十川日胡丁 て名騒の雲に留ひにげり

これはアメ研が、加太郎を永く

京日俳響為沒雪海色

の勢を高い明日の問題へ精神的智

壁声町一ノニーモ虚しが奥

くろがね隊

六十銭である

さて、加太郎の生理波が他上り部

爱的

Marie .

戦力は女の

手化

若し質細め、質漁り、

大東部蔵学ほど一の瞬間に好ても血と汗の難びを踏 人の協力を必要一国里わが身を死地に投じて馴みな 色々の場面に帰しけつくある、かやうに彼等が関軍

育が疎かにされてあるのではな

も、一人の不徳な女性を出しても

省中部安装 注周李5岁

戦争が苛烈の度を加へるほど、國

れやうか、一人の不良見を出して つある、その様、その姿がどうし

増産に起て銃後婦人

うちに持つても聞らない人が 手折つて來た花など瀬足にお

冷い衣類も日光浴や乾布摩擦でき けません、せいぜい赤ちゃんのふ」に繋でせる、これも訓練大常なの おむつや密物を火で温めるのはい | 一つ一般かくなるばかりです、上分 | るいち・総裁りは間を受けるよう 手足の動かせるやうにしませう たへを示ちゃんとは苦痛ではない とんの中で認める程度にします。 (3) 過めた衣類はやめませう! (・) 食事の喧噪をしませう一母 既へることを忘れてはなりません かはき易いものですから、水分を です、といって赤ちゃんはのどか 並がずに耐へるとしたら、どんな るとか、食事の時間を設分のばし てみるとか、かうしたことにも、

除分に持つてをられる機械は供出 すべきです。朝鮮放送師留費及課 答物質の災い折略ですから 問、古ラジオを眠らせておく せてていく病薬町・金田) のは勿憫ないから成分法を知ら

帝に 近身することとなり、 家庭婦 縦止され婚人がこれに得ることに

堂へ入って見たが、まつまつとーから消費を充分にし食器の扱ひ

ことも内外解釈の難しく認めると 酸の生理的弱酸性が世界に耐える

ころであるといる。而も今や欧米

出が止まることもありますから、 乳兒でも、突然の顕軟で、母乳の

それに

嫌へて

粉乳の
用意をします

せつ=生後一ヶ月位か一が顔るので、吸はぬことがありま

う、ところが熱に初乳に代ると味

す、そこで年常から多少ならして おくことも必要です

へ続って行いばすぐ買ひとつてく

いる所だ、味もそんなに限くは

等も食堂衛生の範を示してらら

すし屋さんが瞬間した、雑炊食 の此は不潔な感じを興へやすい

なつた、多くの若い婦人が重要生

多くの職場に近て男子の就等が 場所が要求されるわけである

にこそ銃を特たざる婦人の主要な を確信してあるからである、ころ 不敗の心臓へを堅持してあること

鮮の若人が書をならべて進軍しつ

は、わが頭の心理感者はかりでなっ

酸位を占めること

を得ない(城大教授)天野利武)

く、欧米國の心理學者の総明する

赤ちやんも訓練

ところである。またわが國民の心

に立向るならば、勝利は必ず深る の信念即ち以ず勝ち扱いてみせる 求される、皇國女性の終てが必勝 ど、婦人の商言如性と精緻な倫理

わが一個國民の知能水心が世界

といふ意志を見て思想戦、經路戦

ラが質に母のそして妻の意志であ

ることを思ふとき、私は金剛不勝

と、何にもまして頭い窓志とが復 民の生活が不自由になればなるほ それは島國女性共同の恥呼である

すところの勝ち扱く意志を見に更

に帰間にすることである、この図

今やこの大東耶球酸の郷版に内

がと極人と対 いる独言に

わが表が、わが般達が組励をしつ かりと聴り間め、思想、細層職に

一面図内職級に於て、わが母が、

そ一般を張

婦人が酸ってゐるといっても

なかつた、成争の牛

命が皇國永遠の生命につながるこ

とを信ずるがためであるが、また の勝利の栄光につながり、わが生 いのは、もとよりわが辛苦が皇國

地域に真る事大な異境の助級に於

は残りない。在交らしては竹籔(るやうに心術くべきでありう

民に雑語むべきものがありとすれ

に近て、脳米斑を影倒せるわが図

炊食意会能がこの数子かどうか、して、本常に困る人のたしにな

客は導入である。他し応内の難を思ずが覚する以外の人は遠望がないし米の腕が入ってあるので ひをいものだ。窓の方でも已む

東に関る西 瀬がわが手中に ある

が海岸の東部城市は、今こ

一段がしょうと原数を抱き三月世 大型剤金産素(こと)広春の瞬息で合う百度情 歴北金県部大河

るをが、東大門場的に採知される。 を集め同百勝領(振り)に此づて 百年前八時半無路區指別

料百個の合計である 鑑み、月の朔日に行ふを便宜 常館定例日が割る、窓側批常 とするので京城府では五月か 會は月次計器場項等の近施に 變る常會日

なつた! ら無月一日に飲施することと は末日の前 窓口並に街の切手熱で捌所においる。 の吸煙を一人間り一回五枚音楽記 動代りなどに要するはがきの大

仁川白婦の理事會

ら池田支部長宅で理事會を開き 日経支配では廿六日午後一匹亡か 李康成氏母堂 音影響

滅家族に對しては生活質情に概 防航金にとけ、日瀬路署に寄せた女では金四百六十四回を海軍の國 生への共行記念器、東五十四郎 第世四回の卒業式を終へを進明高 の独立百十四回、在後生から公司 と卒業生から随師への帰居記念品 この金額は今回の卒業生百七名が 難職別、関係労務が過ぎた間の下と

つた。従って加太郎を原御するこ

とは、目間所長などの如く、まだ

い 家々の粉焼棚屋や花杏 大窓解扇鮮寺の灯りをり

種語に測定してしまったからであ 波に脚する特性を非常に詳細且つ

配士をもを散門してある 士を慰め、廿一日は仁川祖元版、 Wal 一行は廿目夜小林殿時所の配 本移動演劇殿間所施『くろがね 各地生産取士への歴安の顧物、日 歌便はがきは一人皆り五枚--紙剣 人當り五枚 はがきは一 大量質求に制限

颪

元城宗

龍電

然面大百萬間ラ左記製項の依り賣出申終間御申込被下便飲

○行政府保閣第3拾六回戦時金融依弥ノ一部

きがハニス細い前の方や若いに手がヘニス細い前の方や若いに手がヘエル良順を秘密にも いきがヘエル良順を秘密において

深知照機構市四八町九十二

森下みや子

省

戰時金融金庫(資本金三億個

止するため減信局の方式に基金にいわれている。切手類の死験を防 山局では後來容別返し、 のない人だちどりも強かに姿勢で

タフラの水田ラブリと森の艦

ストの観光観点にかかったこと。
タフラの水田ラブリと森の艦

東 現 着日間 - 5 の加太郎歌御力も、加太郎の恋人 たのである。 には、悪に一殴も一受も無弦叩に である。そのために、切角の態酸 もあり又能組効果が大きかったの一様門を出て限わたり本業す れをこの場合効果めらしめるため 兜も、途に用をなすに至らず、こ そのやうに執拗を求るアメ前側

研究と敗良とを加べる必要があつ|風間にまびしき母の極便り 郷心の古墳に美し営芸閣む 緣軟 M

たる波団子の整備には打扮っこと 健胃·健民强矢 海化促進の歌の 一方では、 一方でし、 一方では、 一方では、 一方では、 一方では、 一方では、 一方では、 一方では、 一方では、 一方では、 力えまり

員採用

本利の日まる場所の一旦を表示の一旦を表示の一旦を表示が、

で歌村祭山

元利金支拂場所 利息支拂期日

出責

整余月受 込 期 限

日美麗外株式會融本支店一年和紫龍外株式會融本支店一受會社總總會所屬書社

£

月十七日

輕金屬點

券債融金時戰 **國保府政** 國內治泰第

各演祭

). 總

Ŷ.

額率額額

年四分二厘 三十三

行 Ħ

ど

Ŧ

發行

額面百量二付

百

0

償還方法及 期

十二省年(內二獨年開設所與中華)

\.:

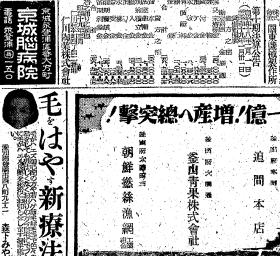
毎年三月二十日及九月二十日ノ二回

山本興原銀行本支店及其ノ代理店

現のこと 役歌手募集

> 電話の 三はの四番 本語の 三はの四番 でントラン科 京 向川医院 中林町六 門 當削嚴求預體別法資 HUTT 縮定







郎と漫画子とは自出たく結婚の式 て進航中のわが宇宙転不二系が行 朝村を見の際語によって、加太 をし芸台川町(戦闘間) をいまる。 大明 高数機能なる期付後間 を求む記方質に経済不

採用

技屬: 淡原 性病科 医学博士 金林皇煥 電光 3 1551

の人が、加太郎を快遽せしめたの一來たら、この後笑字し会撃人同志 務を了くて再びこの地球へ戻って ||家庭教師人|

末貨 壽流子班

レントアンド ^{鍾路三丁目電停前} 李富銠放射線科















一、養格(1)年令十六字以上三十多 (11) 顧問國校學・提起 (11) 國際國校學・提起 (11) 國際國校學・提起 (12) 國際國 (17) 國國 (13) 吳元朝明

五、出願手續四、願書締切 一、勤 務 先

二十個未満の類身為

成與資利女學校生徒募集